

会 議 録

会 議 の 名 称	平成 26 年度 第 3 回介護保険運営協議会
開 催 日 時	平成 27 年 1 月 28 日 (水) 15 時 00 分～16 時 15 分
開 催 場 所	四国中央市福社会館 3 階 会議室 1
公開又は非公開の別	公開(一部非公開)
出 席 者 氏 名	<p><委員> 白石文雄 鈴木 尊 田邊富久江 福田 泉 石川能婦子 森川正晴 鈴木晴喜 神田達郎 天高 剛 高津邦子 石川俊一 高橋英樹 村上義弘 森 茂 窪田 浩 薦田観治 三鍋公一郎 南 愛子 越智雄三郎</p> <p><事務局> 青木福祉保健部長 星川高齢介護課長 宮崎 壽 星川光昭 大西 緑 佐伯美代 浅川公平 青木鈴子</p>
傍 聴 人 数	なし
議題及び会議の概要	下記のとおり

議題 1 介護保険条例等の改正について

事務局より説明

質疑なし

議題 2 指定介護予防支援等の事業に係る基準等を定める条例等について(諮問事項)

事務局より説明

質疑なし

議題 3 高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画について(諮問事項)

事務局より説明

委 員：今後高齢化がますます進み、高齢者人口は増えていくということだが、四国中央市における増加のピークは何年頃になる予測となっているのか。

事務局：総人口は年々減少するが、高齢者人口は着実に増加し、団塊の世代が 75 歳になる平成 32 年から平成 37 年にかけてピークになると見込まれている。

委員： 高齢者人口はどのような方法で推計しているのか。

事務局： 総人口と高齢者人口の推計は、コーホート要因法により行っている。

委員： 総合計画等、他の統計資料では、平成37年度の総人口は約7万8,000人と推計されているようだが、推計方法によって人数に差が生じるものなのか。

事務局： 事業計画での人口推計は住民基本台帳の人数を基に行っているが、やはり5年後、10年後の人口推計は難しく、推計方法により差が生じるのではないかと考えられる。

議題4 その他

特になし

